

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-201663

(43) 公開日 平成19年(2007)8月4日

(51) Int.Cl.

卷之三

FI
A47K 10/38

L.

審査請求・未請求・請求項の数3 ED (全 5 頁)

(21) 出廠番號

(22) 出願日 平成9年(1997)1月29日

(71) 出願人 596140520

中野 貞雄
神奈川県根
12号

(72)発明者 中野 貞雄
神奈川県横浜市神奈川区六角橋4丁目17番
12号

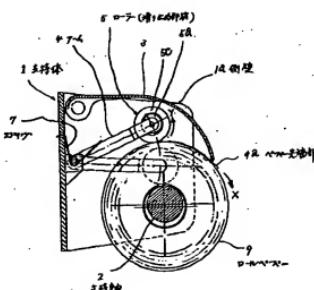
(54) 【発明の名前】 ベーベーホルダーの逆転防止装置

(57)【要約】

【課題】ペーパーホルダーに装着されたロールペーパーが使用中何等かの弾み等で逆転されることを阻止し、常にロールペーパーのペーパー先端部が所定位置に保持されており、誰でも簡単にペーパー先端部の摘み出しや巻き戻し等ができるようにする。

が出来ないようになります。

【参考の図】 ペーパーホルダーに装着されたロールペーパーのロール面に、所定の押圧力を付与したアームを介して滑り止め部材を押圧し、しかして該滑り止め部材は、ロールペーパーを当該ロールペーパーの引出し方向への回転自在とし、反対方向へは、ブレーキ作動をなす防逆防止器を取付けける。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ロールペーパーを回動自在に装着し保持するペーパーホルダーにおいて、所定の押圧力を付与するスプリングと、一方を軸支し他方の先端部を上下振動自在にして前記スプリングの押圧力を伝達するアームと、前記アームの先端側に取付けられ前記スプリングの押圧力をペーパーロール面に付与しロールペーパーを一向方向へのみ回動自在とする滑り止め部材とを具備したことを特徴とするペーパーホルダーの逆転防止器。

【請求項2】 上記滑り止め部材がローターで構成されたことを特徴とする請求項1記載のペーパーホルダーの逆転防止器。

【請求項3】 上記滑り止め部材がブレーキ部及び起毛シートで構成されたことを特徴とする請求項1記載のペーパーホルダーの逆転防止器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、トイレット、洗面所及び台所等で使用されるロールペーパーのペーパーホルダーに係るものである。

【0002】

【従来の技術】 従来、この種のペーパーホルダーの要部の基本構成は、例えば図4及び図5に示す如く構成されていた。即ち、前面側を開口し左右に側壁A1を有するヨ字状の支持体Aを形成し、該支持体Aの左右の側壁A1の先端側の所定位置には、ロールペーパーDの軸芯D1に拘束され、ロールペーパーDを回動自在に保持する支持軸Bを着脱自在に承支している。また、左右の側壁A1の上部の基部側近傍には、上下方向に振動自在にして、ロールペーパーの上面部を覆うカバーCを装着してなるペーパーホルダーが知られている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上記従来のペーパーホルダーにおいては、新たにロールペーパーをペーパーホルダーへ装着する際、接着されているペーパー先端部を剥離し、摘み出しが可能状態に若干引出してセッタされるものであるが、規度か使用している途中において、ペーパー先端部が下側のロール面に密着されている部分があり、これを剥すのにこすりたる場合や、或るいは装着されているロールペーパー自身が積み重ね等で円形歪みがある時のペーパーカット等の場合、何等かの弾みでロールペーパーが転がり脱落し、ペーパー先端部が奥側に引込まれてしまう等で、摘み出しが容易に出難い状態になることが多々起きていた。

【0004】 これ等の問題点は、ロールペーパー自身がロール加工により巻き上げが形成され表裏が密着状態になってしまること、また、ペーパーは、繊維質のものであるため、保管等の積み重ね等で圧力が加った場合、密着や、ロールの円形歪み等も生じやすく、容易に剥離し事情に起因するものであった。

【0005】 上記従来のペーパーホルダーの問題点は、通常の大人の場合、不便さはあっても比較的に軽視し得るものであったが、例えば、トイレ習慣の観のやり始め時期の幼児者、或るいは、体の不自由な高齢者等の場合においては、使用に際し、ペーパー先端部が容易に摘み出しが出来ない事は、時には不衛生な結果を招くことになったり、時には、心理的にも悪影響を及ぼし思わず二次的トラブルを誘発させる要因となっていた。

【0006】 本発明は上記の問題点に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、ペーパーホルダーのペーパー先端部が常に所定の位置に有り、誰でも容易に摘み出しが出来るペーパーホルダーの逆転防止器を提供しようとするものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】 上記課題を解決するためになされた請求項1の記載の発明は、ペーパーホルダーのロールペーパーのロール面へ、所定の押圧力を付与したアームを介して滑り止め部材を押圧し、該滑り止め部材は、ロールペーパーを当該ロールペーパーの引出し方向へのみ回動自在として、反対方向へはブレーキ作動をなす逆転防止器を取付けたことを特徴とするものである。

【0008】 また、請求項2記載の発明は滑り止め部材がローターで構成されたことを特徴とするペーパーホルダーの逆転防止器を提供する。

【0009】 また、請求項3記載の発明は滑り止め部材がブレーキ部及び起毛シートで構成されたことを特徴とするペーパーホルダーの逆転防止器を提供する。

【0010】 上記手段によれば、ペーパーホルダーに装着されたロールペーパーは、常にペーパーのロール面に滑り止め部材を所定の押圧力を圧接せしめており、しかしてこの滑り止め部材は、ロールペーパーの引出し方向に対しては何等の影響を与えることなく、その反対方向に対してのみブレーキ作動をなすワントウエイクラッチ機能を有する機構であるため、ペーパー先端部のカット時の弾みや、ロールペーパー自体の円形歪み等による転がり、逆転等を阻止し、常にペーパー先端部を所定位置に保持し摘み出しを容易にするものである。

【0011】

40 【発明の実施の形態】 以上説明した本発明の構成、作用をより明らかにするため以下好適な実施例について説明する。

【0012】 図1及び図2において前面側を開口し、略ヨ字状に側壁1aを形成した支持体1は、例えば樹脂部材で形成され、左右の側壁1aの前側先端の所定位置には、ロールペーパー9を装着し、保持する支持軸2を承受けく、軸受穴bを左右対称に穿設している。更に、支持体1は、左右の側壁1aの上部側の所定位置に、ロールペーパーの上面部を覆うカバー3を取付ける軸受穴50 1cを、それぞれ対向して設けている。また更に、当該

支持体1を壁面等への取付面をなす基部側の隔壁1aの所定位置には、アーム4を上下揺動自在に承支すべく、並立する取付面1dと、アーム4に所定の押圧力を付与するスプリング7の装着を保持する仰え面1eとを対向せしめて突設している。しかして、該取付面1d及び仰え面1eの中心部には、アーム4及びスプリング7を承支する取付ピン8を嵌着せしめる軸穴1fが連通して穿設されている。また、取付面1dの下部には、上下揺動するアーム4の下限のストッパーをなす受面1gが突設され、ロールペーパーが最もまで使い切った時点でアーム4の降下を停止させている。

【0013】支持軸2はロールペーパーの軸及び軸芯の穴にそれぞれ見合った長さと太さを有し、その両端面には、前記支持体1の軸受穴1bへ挿着される軸部2aを突設している。

【0014】カバー3は、ロールペーパー9の上面部を覆うべく先端側は湾曲面であり、その先端面は、ロールペーパーのロール面に軽く接触し、端面でのペーパーカットを可能にしている。前記支持体1への取付側となる基端部の両端面には、取付軸3aが対称的に突設されている。しかし、該カバー3は、支持体1の軸受穴1cへ上下揺動自在に取付けられる。

【0015】アーム4は、例えば樹脂部材等で形成されたり、一方の基端部4aに取付ピン8が逆巻挿入される軸穴4bが穿設されている。他方の先端側は、ローラー5を回転自在に挿着すべく字状に二股に分岐され、先端部4cには、ローラー5を承支する角穴4dを連通して突設している。

【0016】ローラー5は滑り止め部材の一例をなすものである。該ローラー5の中心部には角穴5bを穿設し、前記アーム4の先端部4cへ固着される内輪5aと、内輪5aの外周に装着される外輪をなすローラー部5c及び外輪をなすローラー部5cの一方向の回転に対しては自由で、他方回転に対する固定側となる内輪5aに係留されるラチエット機構を内蔵してなるもので、いわゆるワニエクイック機構を有してなるものである。また、外輪をなすローラー部5cの外周面は、ロールペーパーへ押圧されたとき、所定の摩擦抵抗を形成すべく、例えばゴム部材、あるいは粗面とした樹脂部材等で、スベリ止め機能をそなえている。

【0017】上記ローラー5は前記アーム4の先端部4cへ角穴5bで取付けられる。即ち、ローラー5の内輪5aが角穴5bを介してアーム4に固着される。

【0018】スプリング7は所定の長径、内径及び巻数でなる板ばねで構成され、その両端部はそれぞれ所定の長さの軸7a、及び7bを形成している。該軸7a及び7bの先端部は、それぞれ所定方向にし字形に曲折されている。しかして、該スプリング7は、前記支持体1の基部側の隔壁1aに突設した仰え面1eと対向する取付面1dとの間に、同時にローラー5を取付けたアーム

4の基端部4aを、並立して突設された2つの取付面1dの間に、それぞれ挿設すると共に取付ピン8を一方側から挿せしめ、スプリング7及びアーム4が支持体1へ装着される。更に取付ピン8に装着されたスプリング7の一方の軸7aは支持体1側に設けられた穴1hに嵌着され、他方の軸7bの先端部には図1の軸線にて示す如く握りの付勢を加えてアーム4の背面へ係留せしめる。

【0019】図2は上記構成部品でなるペーパーホルダーハーロールペーパー9を装着した状態での縦断面を示す

10 図である。即ち、装着されたロールペーパー9のロール面へスプリング7により付勢されたアーム4を介してローラー5が圧接している。ここでロールペーパー9のペーパー先端部9aを引出すると、ローラー5のローラー部5cは矢印Y方向に回転し、同時にロールペーパー9は矢印X方向に回転して自在に引出しが出来る。しかし、何等かの理由でロールペーパー9が反対方向に回転されようすると、ローラー5のローラー部5cは、アーム4側に固着されている内輪5aに係留され、回転出来ないため、ロール面に圧接しているローラー部20 5cはブレーキとして働きロールペーパーの回転を阻止するものである。

【0020】図3は滑り止め部材の他の実施例を示すものである。即ち、前記図1において、滑り止め部材をなすローラー5に代る他の実施例であり、付随してアーム4の形態も異なるものである。即ち、該滑り止め部材10は、アーム部11とブレーキ部12とでなり、アーム部11の基端部11aには、前記取付ピン8で前記支持体1への取付がなされる軸穴11bが穿設され、他方の先端には、所定の面積の湾曲面を有するブレーキ部12

30 を形成しており、該ブレーキ部12の外端面はロールペーパー9のロール面に押圧されるものであり、しかして該外端面には、ロールペーパー9のペーパーの先端部9aの引出方向となる矢印X方向に對しては順目となり、その反対方向に對しては逆目となる起毛シート12aが貼付けられてなるものである。かくして、該滑り止め部材10は、前記スプリング7で付勢されてロールペーパー9のロール面を押圧し、ペーパー先端部の引出に對しては何等の影響を与えることなく、反対方向の回転に對しては、逆目となる起毛シートがブレーキとして働き40 回転を阻止するものである。

【0021】
【滑り止め効果】本発明は、上述のとおり構成されているので次に記載する効果を奏する。

【0022】ペーパーホルダーに装着されたロールペーパーは、逆滑防止器の滑り止め部材で常時押圧されているため、ペーパー先端部は、常に所定位置にあって、その引出及びカット等の行為に手加減等の配慮を必要とせず、誰でも容易に使用出来るため、さまざまな二次的効果も得られる。各種のペーパーホルダーへ適用することが出来るため、応用範囲が拡大され、汎用性

の高い商品を提供できる。また、滑り止め部材をローラやブレーキ部起毛シートで構成したので作動が円滑になる特有な効果もある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に於けるペーパーホルダーの逆転防止器の実施例を示す分解斜視図である。

【図2】本発明に於けるペーパーホルダーの逆転防止器の総断面を示す説明図である。

【図3】本発明に於ける滑り止め部材の他の実施例を示す斜視図である。

【図4】従来技術に於けるペーパーホルダーの説明図である。

【図5】従来技術に於けるペーパーホルダーの説明図である。

【符号の説明】

1 支持体

1a 側壁

1b 軸受穴

1c 軸受穴

1d 取付面

1e 抑え面

1h 穴

2 支持軸

2a 軸部

3 カバー

3a 取付軸

4 アーム

4a 基端部

4b 軸穴

4c 先端部

4d 角穴

10 5 滑り止め部材(ローラ)

10 10 滑り止め部材(ローラ)

5a 内輪

5b 角穴

5c ローラー部

6 角ビン

7 スプリング

7a 軸

7b 軸

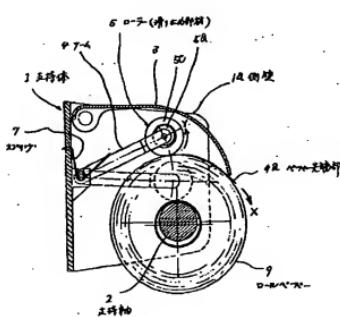
8 取付ビン

20 9 ロールペーパー

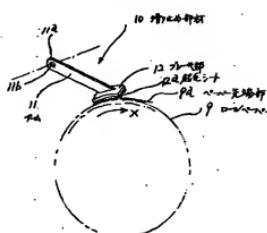
12a 起毛シート

12 ブレーキ部

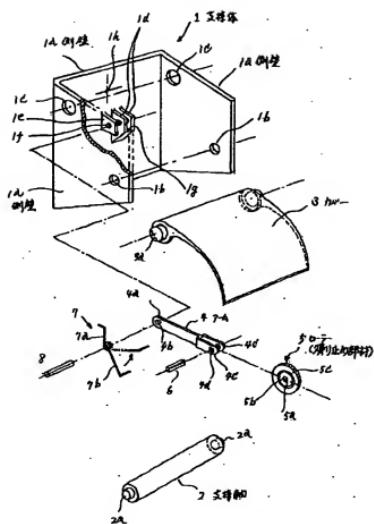
【図2】



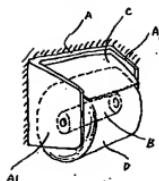
【図3】



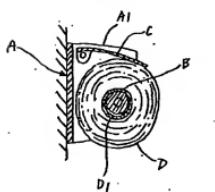
【図1】



【図4】



【図5】



PAT-NO: JP410201663A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 10201663 A

TITLE: REVERSE ROTATION PREVENTING TOOL OF PAPER HOLDER

PUBN-DATE: August 4, 1998

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

NAKANO, SADAO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
NAKANO SADAO	N/A

APPL-NO: JP09019597

APPL-DATE: January 20, 1997

INT-CL (IPC): A47K010/38

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily deliver a roll paper by anyone by pressing a non-slip member to the roll surface of the roll paper, and mounting, on the non-slip member, a reverse rotation preventing tool rotatable only in the drawing direction of the roll paper and performing a braking operation in the opposite direction.

SOLUTION: A roller 5 is pressed onto the roll surface of a roll paper 9 through an arm 4 energized by a spring 7. When the paper tip part 9a of the roll paper 9 is pushed out, the roller part 5c of the roller 5 is rotated in an arrowed direction Y, and the roll paper 9 is also rotated in an arrowed direction X so as to be freely drawable. Since the roller part 5c of the roller 5 is engagingly locked by an inner wheel 5a fixed to the arm 4 side so as not to be rotatable, when the roll paper 9 is apt to be rotated in the opposite direction by any reason, the roller part 5c pressed onto the roll

surface acts as a brake to arrest the rotation of the roll paper.

COPYRIGHT: (C)1998,JPO

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER: _____**

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.